

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

資料1-1

令和 5年 1月 日

協議会名: 姫路市地域公共交通会議陸運分科会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
姫路市	<p>【坊勢地域】 運行系統名: 坊勢循環 坊勢島内の「サービスセンター前～西ノ浦～サービスセンター前」を巡回運行(右回り循環は、平日13便、土曜7便運行、左回り循環は、平日3便運行)。ミニバンサイズ車両2台で運行。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●島内の医療機関移設に伴う需要増により、積み残しが発生していたため、左回り循環の増便に向け、運転員や運行管理者との意見交換を通じ、ダイヤ案を確定し、令和4年10月改正に向け陸運分科会等での承認を得た。 ●来訪者への情報発信等のため、ジョルダン、駅すばあと、ナビタイムへの情報提供を行っている。 ●利用者が減少している公共交通の現状等について市の広報誌(広報ひめじ9月号)に特集記事を掲載し、利用促進を行った。 	A 計画どおり事業が適切に実施できた。	A 目標25人/日に対し、実績42.4人/日であった。	<ul style="list-style-type: none"> ●地域・利用者の意見に今後も柔軟に対応し、持続性の高い運行見直しを図る。 ●ダイヤ改正に伴う課題や定期船接続等の影響を検証し、必要に応じてダイヤの再調整等を図る。
姫路市	<p>【家島地域】 運行系統名: 真浦線1、真浦線2、宮線 家島島内の真浦地区を中心に真浦線(真浦線1は老人福祉センターを経由しない便、真浦線2は老人福祉センターを経由する便)、宮地区を中心に宮線を運行。 真浦線及び宮線それぞれをミニバンサイズ車両各1台で運行。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●運転員連絡会議の開催(書面)及び運行管理者への聞き取り等連絡を密にし、利用者ともコミュニケーションを図っている。 ●運行管理者である自治会を通じて、地元住民への利用促進を実施した。 ●来訪者への情報発信のため、ジョルダン、駅すばあと、ナビタイムへの情報提供を行っている。 ●利用者が減少している公共交通の現状等について市の広報誌(広報ひめじ9月号)に特集記事を掲載し利用促進を行った。 	A 計画どおり事業が適切に実施できた。	A 目標40人/日に対し、実績42.4人/日であった。	<ul style="list-style-type: none"> ●地域・利用者の意見に今後も柔軟に対応し、持続性の高い運行見直しを図る。 ●令和6年春に移設予定の老人福祉センターについて、移設後の施設経由を含めたダイヤ改正を検討し、利用改善に取り組む。 ●運転者の高齢化が進行していることから、新たな運転者の確保など持続可能な運行に向けて運転者の確保に取り組む。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和 5年 1月 日

協議会名：	姫路市地域公共交通会議陸運分科会
評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>姫路市は兵庫県の南西部、瀬戸内海に面した播磨平野のほぼ中央に位置し、北部の森林丘陵地、中部の市街地、南部の群島を有する面積534km²、人口約53万人の県内第2位の都市である。</p> <p>近年では北部や群島部での人口減少・高齢化が進展が著しく、誰にとっても安心して暮らせる地域づくりのためには、来訪者を含めた、誰もが安心して移動することができる地域公共交通システムの構築が必要不可欠である。</p> <p>そこで本市では、「姫路市総合交通計画」を令和3年7月策定し、「にぎわいあふれる都心と魅力ある地域の交流連携を支える交通体系の構築」を基本理念に掲げ、①地域ニーズに対応した安心・快適に移動できる公共交通の整備、②多様な交通を選択でき人とまちをつなぐ交通環境の充実、③持続可能な公共交通を地域や他分野で支える仕組みの形成の3つの柱に沿って施策推進を図っている。</p> <p>具体的な施策の一つとして、公共交通空白・不便地域に対し、地域の需要に応じた公共交通手段の導入を進めることとしている。</p> <p>【家島地域特徴と基本方針】</p> <p>離島のためバス・タクシー等の交通事業者の参入がなく、全くの公共交通空白地域である。また島内の移動は徒歩や二輪が大半を占めている。</p> <p>本地域においては高齢化や急傾斜地という地理的要因のため、港から各集落までの公共交通導入を求める声が高まり、定期船発着場である旅客船ターミナルを起点とした地域内フィーダー系統としてコミュニティバス(交通空白地有償運送(旧・市町村運営有償運送))を導入し、運行中である。</p> <p>地域と行政の協働で運行計画の立案・コミュニティバス運行を行なっており、今後も地域と行政が連携し「地域の足」として継続的に運行を続けたい。</p>

姫路市地域公共交通会議陸運分科会（ネットワーク全体の評

1. 協議会が目指す地域公共交通の将来像

公共交通の将来像

「姫路市総合交通計画（令和3年7月策定）」において、「にぎわいあふれる都心と魅力ある地域の交流連携を支える交通体系の構築」を基本理念に掲げ、①地域ニーズに対応した安心・快適に移動できる公共交通の整備、②多様な交通を選択でき人とまちをつなぐ交通環境の充実、③持続可能な公共交通を地域や他分野で支える仕組みの形成の3つの柱に沿って施策推進を図っている。

具体的な施策の一つとして、公共交通空白・不便地域に対し、地域の需要に応じた公共交通手段の導入を進めることとしている。

（家島地域特性と基本方針）

○地域特性

- ・家島本島及び坊勢島は、バス及びタクシー事業者が全く無い公共交通空白地
- ・島内の移動手段は、徒歩や二輪が大半
- ・市内他地域と比べ、人口の減少や高齢化が著しい

○基本方針

- ・高齢化の進行や港から各集落までの交通手段導入を求める声が高まり、地域住民の移動交通手段確保と地域の活性化に資するコミュニティバス（交通空白地有償運送（旧・市町村運営有償運送））を導入し、継続運行中である。

公共交通ネットワークのイメージ図

※別添で添付して下さい。

2. 目標設定及びその達成状況の評価に関する事項

○事業の目標値

（坊勢コミュニティバス） 1日あたりの乗車人員：25人

（家島コミュニティバス） 1日あたりの乗車人員：40人

3. 目標達成に向けた公共交通に関する具体的取組み内容

(1) 取組経緯

・コミュニティバス概要		
	坊勢コミュニティバス	家島コミュニティバス
事業手法	交通空白地有償運送	交通空白地有償運送
運行の担い手	坊勢区会（地元自治会） ※運転員は地元住民	宮区会（地元自治会） ※運転員は地元住民
ルート	島内巡回ルート	宮地区・真浦地区を中心とした2ルート ※真浦ルートのみ、午前の第3・4便及び 午後の第9・10便、第13～16便は、 一部延伸
運行日・便数	月～金曜日：右回り13便 左回り3便 土曜日：7便 (右回りのみ)	月～金曜日：16便 (6～9月の土曜日：6便)

運行開始後も、利用者・地元自治会の意見を踏まえ、ニーズの変化や定期船ダイヤ改正に対応すべく随時運行計画を見直している。

(2) 目標を達成するために行う事業・実施主体・事業概要等

補助対象事業

地域公共交通確保維持改善事業				
事業	実施主体	着手・実施期間	種別	事業概要
坊勢コミュニティバス	姫路市	H24. 10. 1～	フ	運行系統名：坊勢循環 坊勢島内の「サビセンター前～西ノ浦～サビセンター前」を巡回運行
家島コミュニティバス	姫路市	H27. 4. 1～	フ	運行系統名：真浦線1、真浦線2、宮線 家島島内の真浦地区を中心に真浦線（老人福祉センターを經由する便は真浦線1、同センターを經由しない便は真浦線2）、宮地区を中心に宮線を運行

【種別】 幹：地域間幹線系統、フ：地域内フィーダー系統、策：計画策定事業、推：計画推進事業
利策：利便増進計画策定事業、利推：利便増進計画推進事業

その他補助事業			
事業	実施主体	着手・実施期間	事業概要

非補助事業

事業	実施主体	着手・実施期間	事業概要

(3) 生産性向上の視点から取り組んだ事業

※「(2) 目標を達成するために行う事業・実施主体・事業概要等」のうち、生産性向上を目指して取り組んだ事業について、その内容を記入して下さい。

※上記以外の事業においても、該当する事業・取組等があれば、その内容を記入して下さい。

事業	取組内容	効果目標
坊勢コミュニティバス	<ul style="list-style-type: none"> ●左回り運行時間の延長に向けた協議 ●自治会を通じた地元住民への利用促進 ●市の広報誌（広報ひめじ9月号）の特集記事による公共交通の利用促進 	事業目標の達成
家島コミュニティバス	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会を通じた地元住民への利用促進 ●市の広報誌（広報ひめじ9月号）の特集記事による公共交通の利用促進 	事業目標の達成

4. 具体的取組に対する評価

【坊勢コミュニティバス】

目標 25 人/日に対し、実績 42.4 人/日であり、目標を達成できた。

【家島コミュニティバス】

目標 40 人/日に対し、実績 42.4 人/日であり、目標を達成できた。

5. 自己評価から得られた課題と対応方針

課題	課題への対応方針
<ul style="list-style-type: none"> ・目標は達成できているが、人口の減少が本土地域と比べ著しいため、引き続き利用者ニーズの把握に努め、利用促進活動を継続していく必要がある。 ・家島地域においては運転者の高齢化が進行している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者への聞き取りや運転員連絡会議等を通じて、利用者ニーズの把握に努め、利用促進に繋がる運行ダイヤを検討していく。 ・新たな利用者の獲得に向け、MM 等の利用促進活動にも取り組んでいく。 ・新たな運転者の確保など持続可能な運行に向けて運転者の確保に取り組んでいく。

姫路市地域公共交通会議陸運分科会（これまでの経緯）

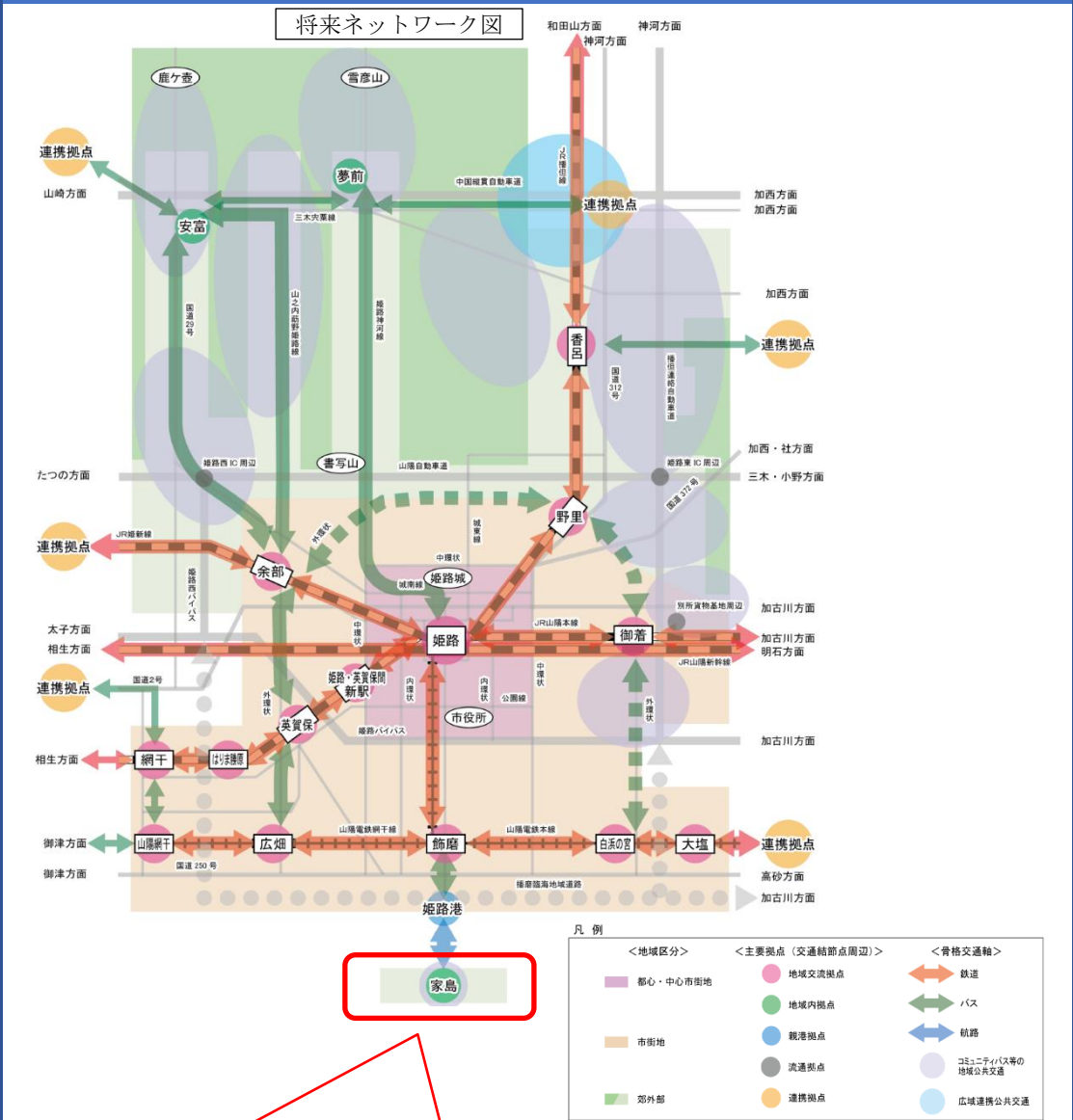
1. 昨年まで（直近）の二次評価の活用・対応状況

昨年まで（直近）の二次評価における事業評価結果	事業評価結果の反映状況（具体的対応内容）	今後の対応方針
<p>適切に事業を実施し、目標・効果が達成されたことは評価できる。</p> <p>今後も、利用状況の把握・分析により、ニーズに対応した運行内容の見直しや利用促進に取り組むことで、更なる利用者の増加につなげ、目標の達成、それによる持続可能な公共交通ネットワークが構築されることを期待する。</p>	<p>（坊勢地域）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 島内の医療機関移設に伴う需要増により、積み残しが発生していたため、左回り循環の増便に向け、運転員や運行管理者との意見交換を通じ、ダイヤ案を確定し、令和4年10月改正に向け陸運分科会等での承認を得た。 ● 来訪者への情報発信のため、ジョルダン、駅すばあと、ナビタイムへの情報提供を行っている。 ● 利用者が減少している公共交通の現状等について市の広報誌（広報ひめじ9月号）に特集記事を掲載し、利用促進を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域・利用者の意見に今後も柔軟に対応し、持続性の高い運行見直しを図る。 ● ダイヤ改正に伴う課題や定期船接続等の影響を検証し、必要に応じてダイヤの再調整等を図る。
	<p>（家島地域）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 運転員連絡会議の開催（書面）及び運行管理者への聞き取り等連絡を密にし、利用者ともコミュニケーションを図っている。 ● 運行管理者である自治会を通じて、地元住民への利用促進を実施した。 ● 来訪者への情報発信のため、ジョルダン、駅すばあと、ナビタイムへの情報提供を行っている。 ● 利用者が減少している公共交通の現状等について市の広報誌（広報ひめじ9月号）に特集記事を掲載し、利用促進を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域・利用者の意見に今後も柔軟に対応し、持続性の高い運行見直しを図る。 ● 令和6年春に移設予定の老人福祉センターについて、移設後の施設経由を含めたダイヤ改正を検討し、利用改善に取り組む。 ● 運転者の高齢化が進行していることから、新たな運転者の確保など持続可能な運行に向けて運転者の確保に取り組む。

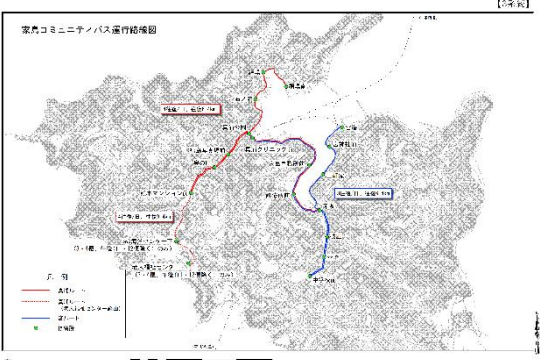
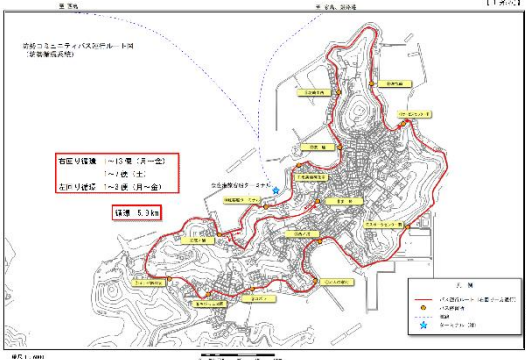
2. アピールポイント、特に工夫した点など

- 地域との協働により、運行計画を立案し、運行についても行政と自治会で連携して実施している。
- 自治会が運行を担い、地域住民が運転しているため、利用者との距離が近く、地域に密着した運行を行っている。また、自治会から地域住民へ直接運行情報を提供するなど、地域による自主的な取り組みも行われている。
- 定期船との接続時間を考慮し、円滑な乗継が出来るよう調整している。

公共交通ネットワークのイメージ図



出典：姫路市総合交通計画



至 西島

至 家島、姫路港

坊勢コミュニティバス運行ルート図
(坊勢循環系統)

右回り循環 1~13 便 (月~金)
 1~7 便 (土)
 左回り循環 1~3 便 (月~金)

循環 5.9 km

奈座港旅客船ターミナル

⑩ 旅客船ターミナル

⑬ 坊崎南西

⑭ 漁協前

① サービスセンター前

⑫ 奈座

⑪ 恵美酒神社南

⑨ 炭焼

② スポーツセンター前

③ 西ノ浦

⑧ 鷹ノ浦

④ 老人の家前

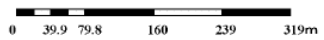
⑦ ほうぜ医院前

⑤ カズラ

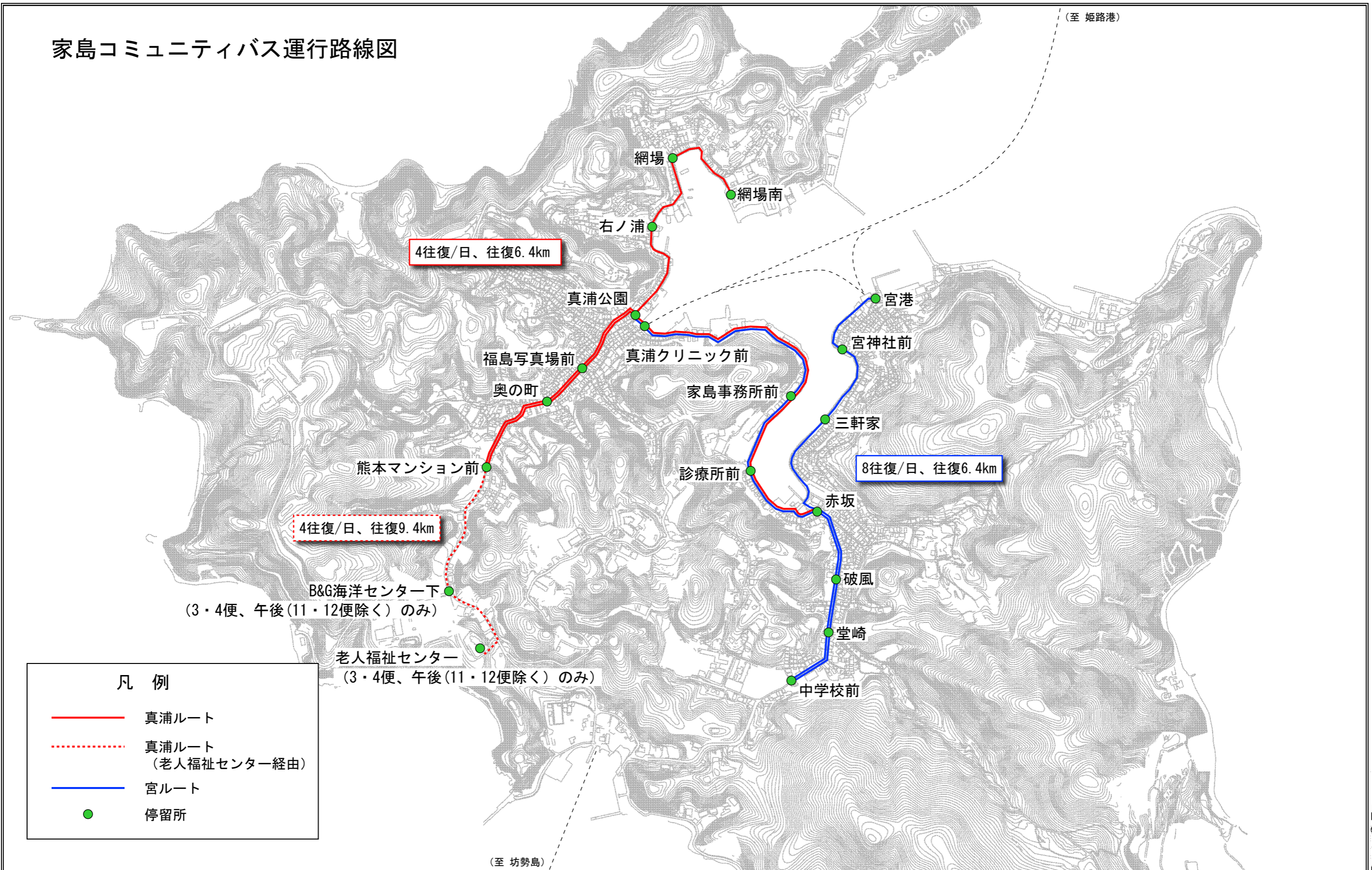
⑥ ちびっこ公園

凡例

- バス運行ルート (右回り一方通行)
- バス停留所
- 航路
- ターミナル (港)



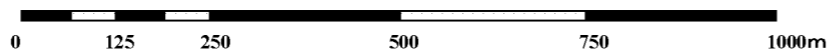
家島コミュニティバス運行路線図



凡 例

- 真浦ルート
- ⋯ 真浦ルート (老人福祉センター経由)
- 宮ルート
- 停留所

縮尺 1 : 10000



家島地域コミュニティバス 利用実績

資料1-参考資料①

令和元年度実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
運行日(日数)	20	19	22.5	23.5	20.5	21	21	20	20	19	18	21	245.5
乗車人員(人/月)	913	767	864	1,001	927	872	941	858	797	706	727	711	10,084
宮ルート	419	372	436	468	453	418	458	425	416	353	352	372	4,942
真浦ルート	494	395	428	533	474	454	483	433	381	353	375	339	5,142
日平均乗車人員(人/日)	45.7	40.4	38.4	42.6	45.2	41.5	44.8	42.9	39.9	37.2	40.4	33.9	41.1

※ 6~9月の土曜日運行の日数カウントは0.5日としてカウントしています。

令和2年度実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
運行日(日数)	21	18	24	23	21	21	21	19	20	18	18	23	247
乗車人員(人/月)	616	580	831	840	900	829	997	769	741	531	640	960	9,234
宮ルート	318	277	388	415	454	402	462	339	376	240	323	441	4,435
真浦ルート	298	303	443	425	446	427	535	430	365	291	317	519	4,799
日平均乗車人員(人/日)	29.3	32.2	34.6	36.5	42.9	39.5	47.5	40.5	37.1	29.5	35.6	41.7	37.4

※ 6~9月の土曜日運行の日数カウントは0.5日としてカウントしています。

令和3年度実績

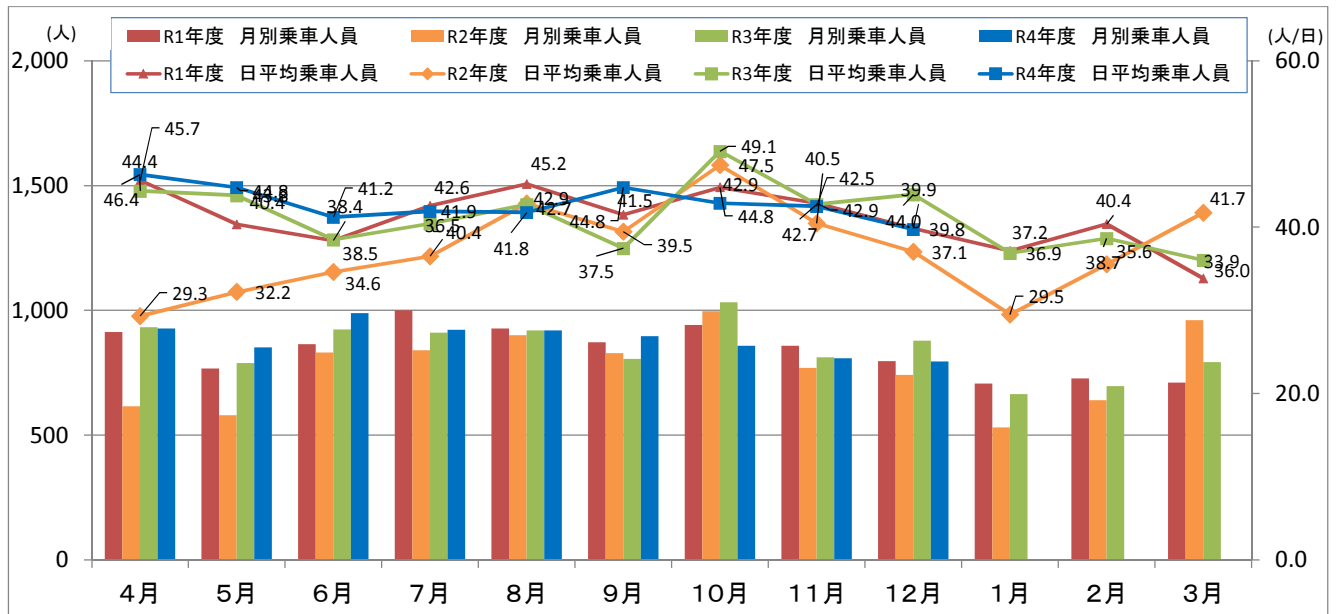
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
運行日(日数)	21	18	24	22.5	21.5	21.5	21	19	20	18	18	22	224.5
乗車人員(人/月)	932	789	924	910	919	806	1,032	812	879	664	696	793	10,156
宮ルート	419	359	478	412	447	407	498	376	428	309	285	339	4,757
真浦ルート	513	430	446	498	472	399	534	436	451	355	411	454	5,399
日平均乗車人員(人/日)	44.4	43.8	38.5	40.4	42.7	37.5	49.1	42.7	44.0	36.9	38.7	36.0	45.2

※ 6~9月の土曜日運行の日数カウントは0.5日としてカウントしています。

令和4年度実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
運行日(日数)	20	19	24	22	22	20	20	19	20				186
乗車人員(人/月)	927	851	989	922	919	896	858	808	795	0	0	0	7,965
宮ルート	400	351	402	394	382	353	353	336	331				3,302
真浦ルート	527	500	587	528	537	543	505	472	464				4,663
日平均乗車人員(人/日)	46.4	44.8	41.2	41.9	41.8	44.8	42.9	42.5	39.8				42.8

※ 6~9月の土曜日運行の日数カウントは0.5日としてカウントしています。



坊勢地域コミュニティバス 利用実績

令和元年度実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
運行日(日数)	20	18.5	20.5	22	18.5	19	20.5	20	20	18.5	18.5	21	237
乗車人員(人/月)	1,180	1,028	1,101	1,258	1,077	1,073	1,123	1,029	993	847	767	884	12,360
日平均乗車人員(人/日)	59.0	55.6	53.7	57.2	58.2	56.5	54.8	51.5	49.7	45.8	41.5	42.1	52.2

令和2年度実績

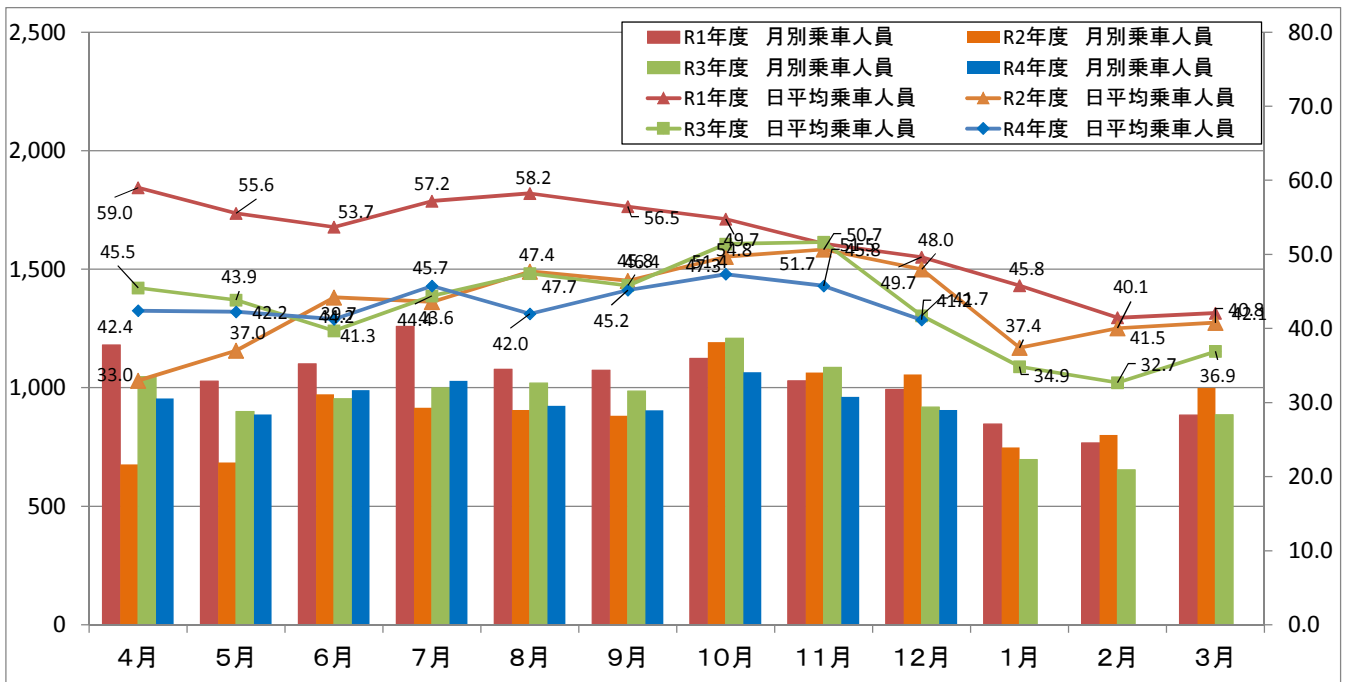
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
運行日(日数)	20.5	18.5	22	21	19	19	24	21	22	20	20	24.5	251.5
乗車人員(人/月)	676	685	972	915	906	882	1,192	1,064	1,056	748	801	999	10,896
右回り	676	685	972	915	906	882	1,000	876	855	608	635	772	9,782
左回り	-	-	-	-	-	-	192	188	201	140	166	227	1,114
日平均乗車人員(人/日)	33.0	37.0	44.2	43.6	47.7	46.4	49.7	50.7	48.0	37.4	40.1	40.8	43.3

令和3年度実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
運行日(日数)	23	20.5	24	22.5	21.5	21.5	23.5	21	22	20	20	24	239.5
乗車人員(人/月)	1,046	899	953	999	1,020	985	1,208	1,085	918	697	654	886	11,350
右回り	842	718	738	807	766	767	959	879	725	564	515	701	8,981
左回り	204	181	215	192	254	218	249	206	193	133	139	185	2,369
日平均乗車人員(人/日)	45.5	43.9	39.7	44.4	47.4	45.8	51.4	51.7	41.7	34.9	32.7	36.9	47.4

令和4年度実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
運行日(日数)	22.5	21	24	22.5	22	20	22.5	21	22				197.5
乗車人員(人/月)	954	887	990	1,029	924	904	1,065	961	906	0	0	0	8,620
右回り	790	716	766	812	708	719	791	740	663				6,705
左回り	164	171	224	217	216	185	274	221	243				1,915
日平均乗車人員(人/日)	42.4	42.2	41.3	45.7	42.0	45.2	47.3	45.8	41.2				43.6



検索結果で定期代も表示できます。ヘルプ詳細はこちら

TOP > 検索結果

姫路 → 家島事務所前 (2022年12月28日 11時48分 出発)

運賃表示:



到着	料金	乗換	eco
1	12:26 ⇒ 14:14 (1時間48分)	乗換:2回 片道:1,380円	
2	12:56 ⇒ 14:23 (1時間27分)	乗換:2回 片道:1,380円	
3	12:26 ⇒ 14:23 (1時間57分)	乗換:2回 片道:1,380円	

AEON 特別 **お客さま感謝デー**

カードでも・モバイルでもおトク! **5%OFF**

12/29・30、2日間開催!!

イオン特別お客さま感謝デー

イオン

経路1 12:26 ⇒ 14:14 所要時間: **1時間48分** (乗車:72分 徒歩:7分 その他:29分) 距離: 27.4km

片道: **1,380円** 乗換: **2回** CO2排出量: **2,104g**

出発 12:26	姫路		
3分			
到着 12:29	姫路駅	出発 1のりば	280円
出発 12:30			
20分/15駅	神姫バス・姫路駅北口 - 姫路港(延末北経由)・姫路港行 <small>年末年始ダイヤには未対応のため、バス会社のサイト等をご確認ください。</small> 		
到着 12:50	姫路港		
出発 12:51			
3分			
到着 12:54	姫路港		1,000円
出発 13:10			
35分/1駅	高福ライナー・高速船 <small>最新の運航状況は事業者へお問い合わせください</small> 		
到着 13:45	宮港		
出発 13:50			
1分			
到着 13:51	宮港		100円
出発 13:57			
17分/10駅	兵庫県姫路市・家島コミュニティバス※宮ルート・真浦公園行		
到着 14:14	家島事務所前		

↑ ページトップへ

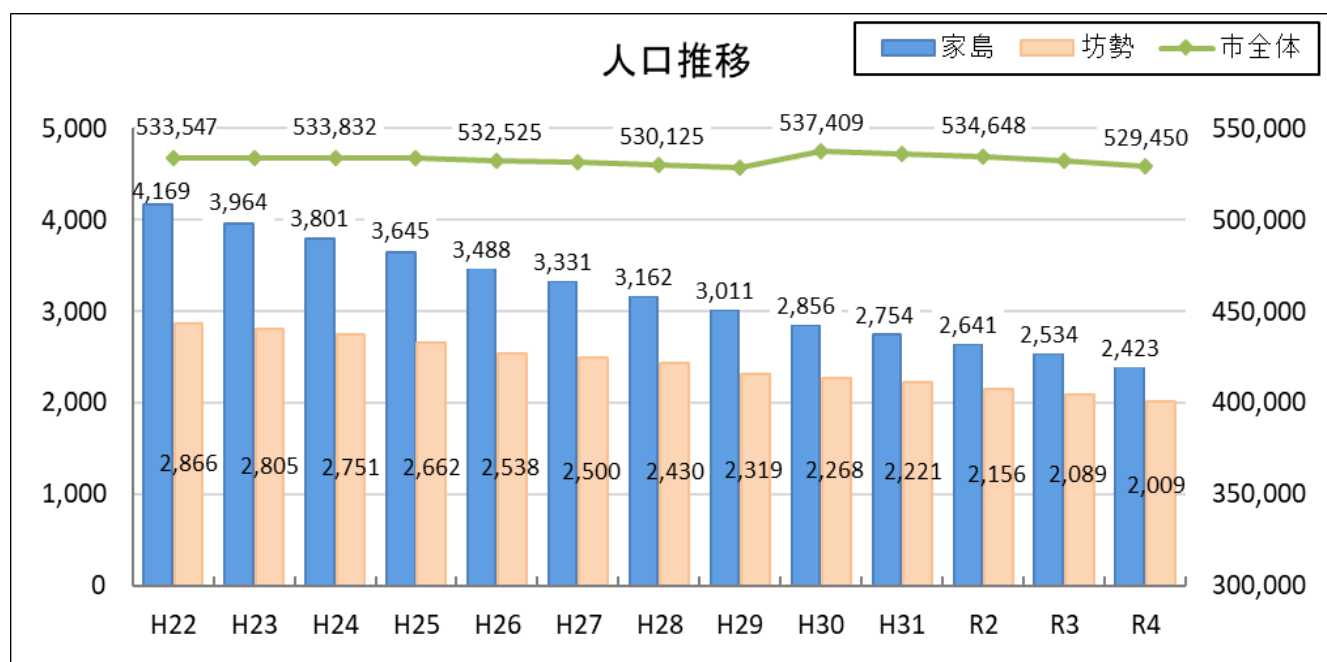
東京モノレール

新型車両 10000形

家島地域の人口推移

住民基本台帳人口

	H22		H28		R4	(H22-R4)比
家島	4,169	-24.2% →	3,162	-23.4% →	2,423	-41.9%
坊勢	2,866	-15.2% →	2,430	-17.3% →	2,009	-29.9%
市全体	533,547	-0.6% →	530,125	-0.1% →	529,450	-0.8%



※H30以降、統計値に外国人を含めることとなったため、増加している